

知事記者会見の概要

日 時：令和3年10月9日(土) 16:10～16:17

場 所：502会議室

出席者：知事、防災くらし安心部長、健康福祉部長、広報広聴推進課長

出席記者：12名、テレビカメラ5台

1 記者会見の概要

広報広聴推進課長開会の後、知事から1件の発表があった。

2 質疑応答の項目

発表事項

- (1) 新型コロナウイルス感染症への対応について

< 幹事社：朝日・荘内・NHK >

☆報告事項

知事

皆様、本日は大変お忙しい中、お集まりをいただき、感謝申し上げます。

本県では9月15日までの「感染防止特別集中期間」が終わりまして、その終了後、1桁あるいはゼロとなる日が続いております。この第5波でありますけれども、今までで一番高い山でありましたけれども、本当に収束ということに捉えているところであります。本日までは連続3日間、新規感染者ゼロということでありまして、本当に落ち着いてきたなと思っております。これもひとえに県民の皆様の日々の感染対策をしっかりと徹底していただいた、そのおかげだというふうに考えております。あらためて県民の皆様のご協力に、この場をお借りして感謝申し上げます。ありがとうございました。

県内全域を見ていただきますと、県内4つの地域でも、本当にこのような状況になっております。新庄で3人、山形と米沢では1人というようなことで、後はもう真っ白ということでありまして、本当に落ち着いてきたところでございます。

こういった状況となりましたので、先ほど危機対策本部員会議を開催いたしまして、注意・警戒レベルの引き下げと注意・警戒レベルの目安の見直し、また会食時における協力要請の見直し、そしてGo To Eatと山形県プレミアム付きクーポン券の取扱いの見直しについて、協議をし決定いたしました。

まず、注意・警戒レベルの見直しでございますけれども、県内の感染状況のほか、医療専門家の皆様のご意見なども踏まえ、本日付けで、県全体の注意・警戒レベルをレベル4（特別警戒）からレベル3（警戒）に引き下げることといたしました。

次に注意・警戒レベルの目安の見直しにつきましては、高齢者世代のワクチン接種が概ね終了しております。重症化リスクが低下しております。このため、医療専門家の皆様のご意見も伺ったうえで、「60歳以上の入院患者数」を参酌する指標から外すことといたしまして、新たに医療のひっ迫度合いを示す「病床使用率」を参酌する指標に加えたところでございます。

また、レベルを引き下げる場合の目安につきましては、感染状況に応じたレベルを適時適切に示せるよう、足元の感染状況を表す指標として、「新規感染者数」を加えることといたします。そしてその状況判断の期間も、従前は2週間ということでありましたけれども、新しく「1週間程度」といたしました。

それから、会食時における協力要請の見直しにつきましては、これまで「普段一緒にいる人と、少人数、短時間」でとお願いしてまいりましたが、県内の感染状況が落ち着き、ワクチン接種も進んでおりますので、医療専門家や経済界のご意見を伺いながら、感染防止対策を徹底したうえでのことでありますけれども、「なるべく普段一緒にいる人と」、普

段一緒にいるというのは家族であったり職場であったりすると思います、「長時間を避け」というふうにいたしました。一緒に会食できる範囲や人数は緩和することといたしました。

また、県外からのビジネス客や旅行客を含め、普段一緒にいない人との会食は、できればワクチン接種の確認を行うなど慎重に判断をお願いいたします。

なお、今後の感染状況なども踏まえながら段階的に緩和を進める場合もございます。

それから、Go To Eat および山形県プレミアム付きクーポン券の今後の対応であります。注意・警戒レベルの引き下げにあわせ、会食時の協力要請を踏まえたうえで、アルコールを伴う会食においても利用可能といたします。

今後も感染の第 6 波や、新たな変異株の懸念がありますので、感染の再拡大・リバウンドを防ぐためにも、引き続き県民の皆様には、不織布マスクの着用やこまめな手洗い、消毒、ゼロ密、換気の励行などの、基本的な感染防止対策の徹底をお願いしたいと思います。そして事業者の皆様には、業種別ガイドライン遵守の徹底を引き続きお願いいたします。ということで、私からは以上でございます。